



## 2

### し せ き し ぜん 史跡の中の自然



■ **史跡**のまわりには石の他にも多くの自然があります。石をつくっている岩石の種類も同じように見えて、じつは場所によって色々です。

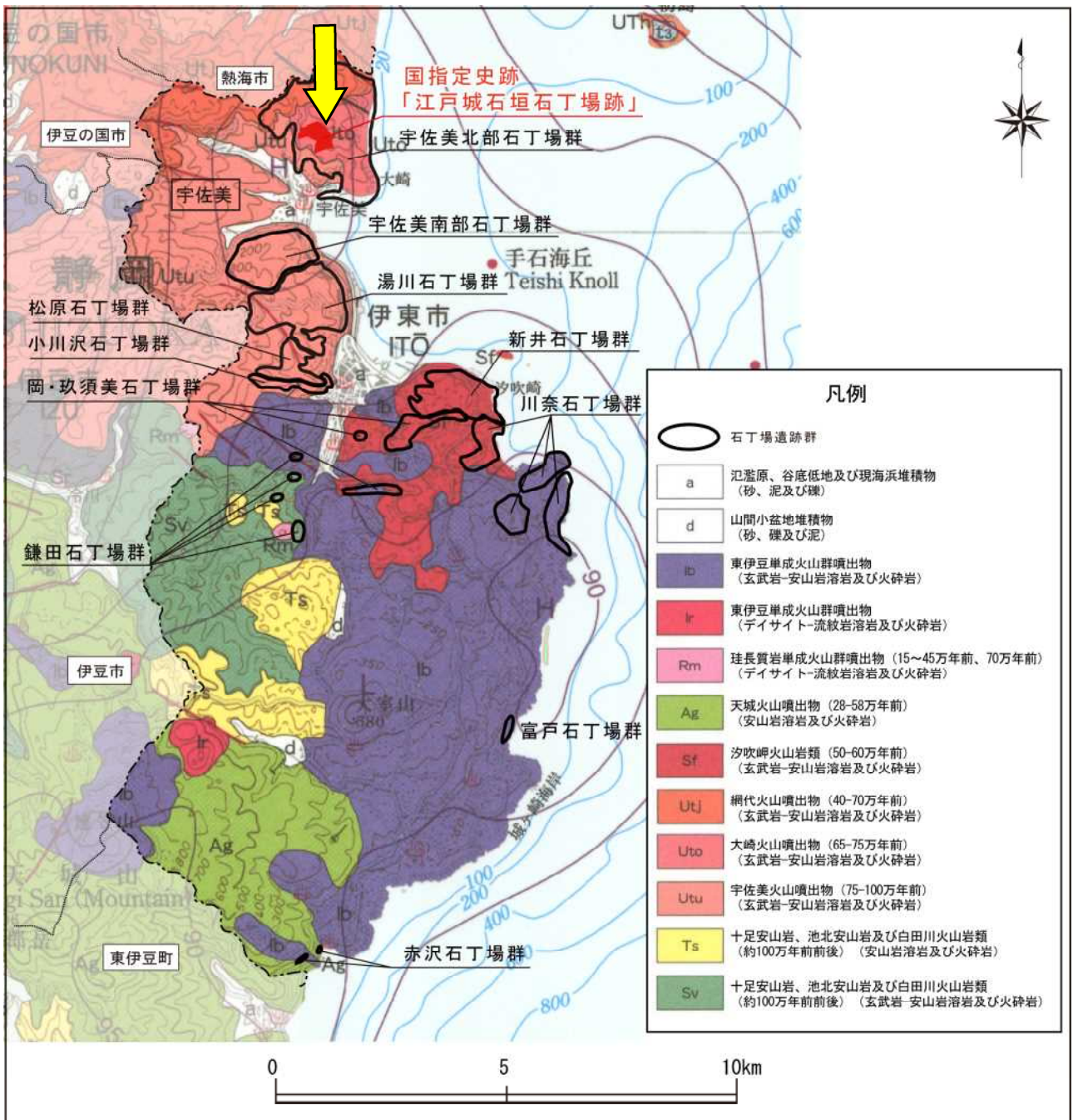
■ **史跡**の中にある植物にも色々な種類があります。宇佐美のまち中から**史跡**のある山を見ると、色々な木がしげっていることがわかります。

■ また、**史跡**のまわりでは、土が流れたり山がくずれたりする災害がおきる心配があることがわかっています。

■ 伊東市には、この**史跡**の他に、昔から伝わってきたいくつもの大事なものがあります。これからもだいに伝えていきましょう。

し せ き な か い ろ し ぜん  
**史跡**の中には色々な自然があるんだ。



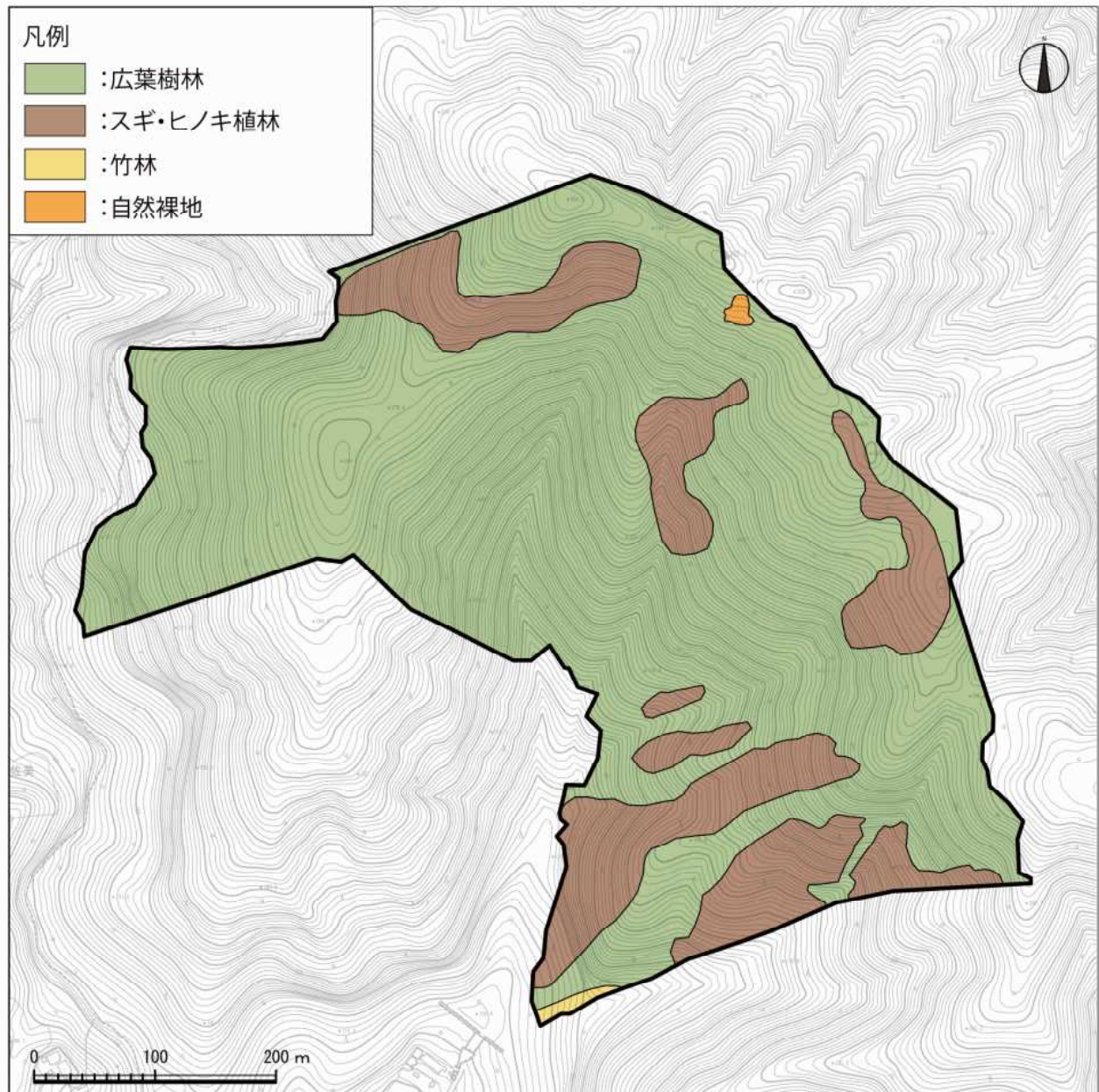


いろ がんせき しゆるい  
\* 色のちがいが岩石の種類がちがいをあらわしています。

いろいろ がんせき ばしよ  
【色々な岩石がある場所】



ばしよ がんせき しゆるい  
場所によって 岩石の 種類がわかれているんだね。  
しせき おおむかし うさみかざん ふだ がんせき  
史跡の あるところは 大昔に 宇佐美火山から 吹き出した 岩石  
でできているんだ。  
がんせき えどじょう いし つか  
その岩石が 江戸城の石がきに 使われているんだ。

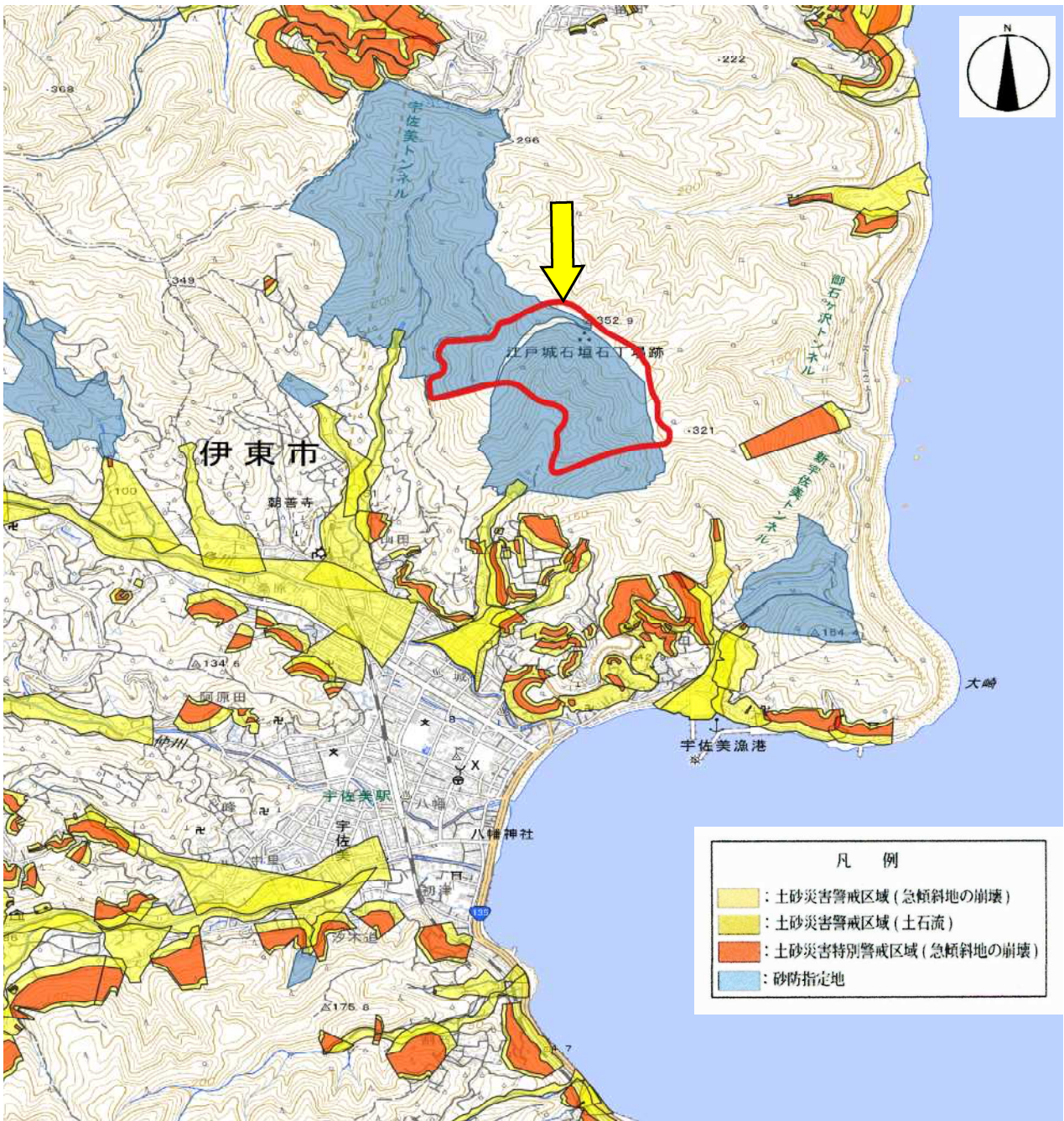


\* 色のちがいが木の種類のちがいをあらわしています。

【史跡の中の木の種類】



これは今の木のようすだよ。数十年前に木材にしようとスギやヒノキを植えたところもいくつかあるんだ。400年前に石を切り出した時はどんなようすだったんだろうね。



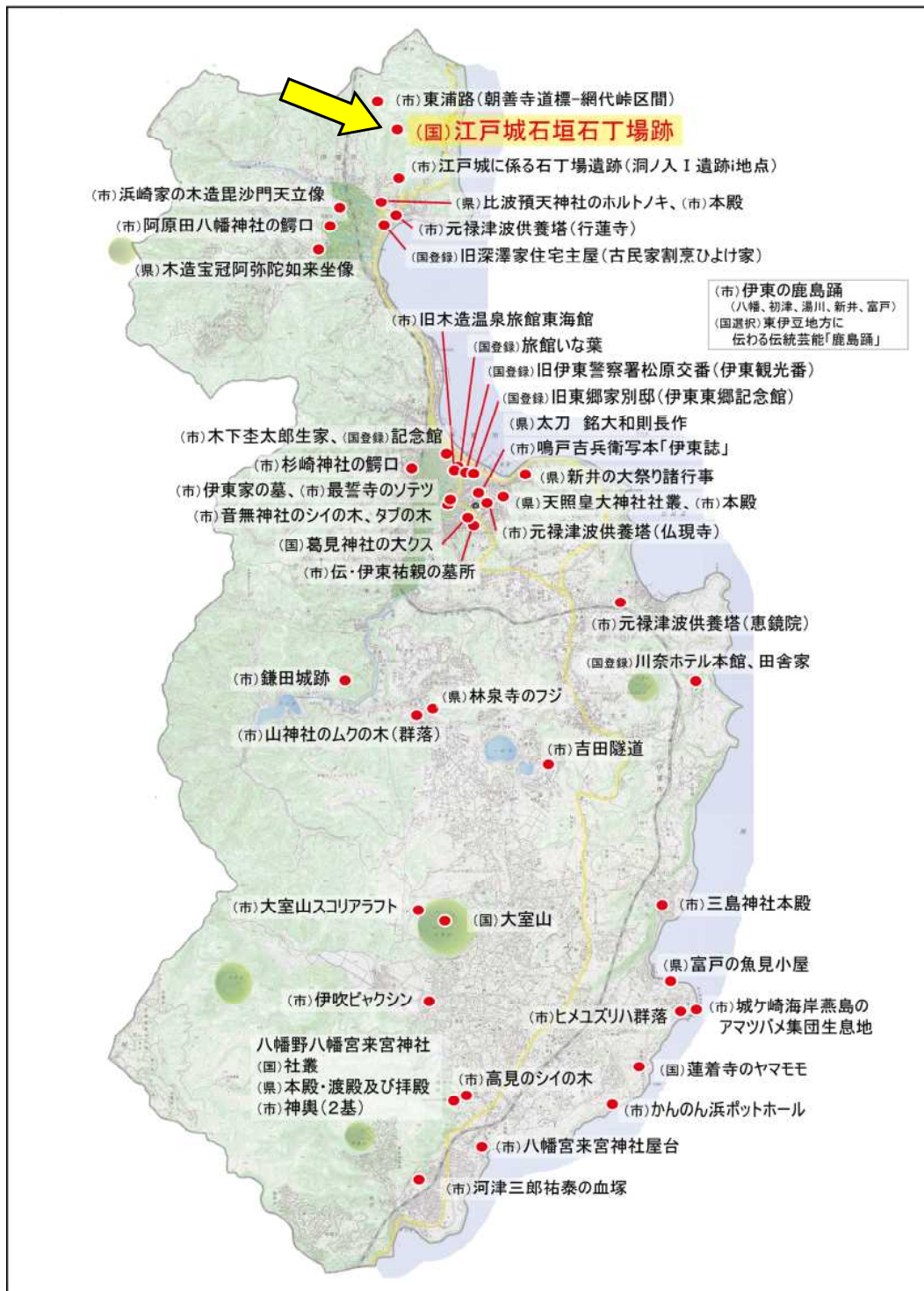
いろ しんばい さいがい  
 \*色のちがいが心配のある災害のちがいをあらわしています。

し せき おおあめ つち なが しんばい ぼうさいじょう つち  
 \*史跡は、大雨などで土が流れでる心配があるところなので、防災上からも、かつてに土をほったりすることができません。

さいがい しんばい ぼしよ  
 【災害がおこる心配がある場所】



し せき  
 史跡のあるところはほとんどが つち なが しんばい  
 土が流れる心配があるところなんだ。そういう土地だからこそずっと  
 さき ほぞん いく ぐふう だいじ  
 先まで保存していく工夫が大事になるんだ。

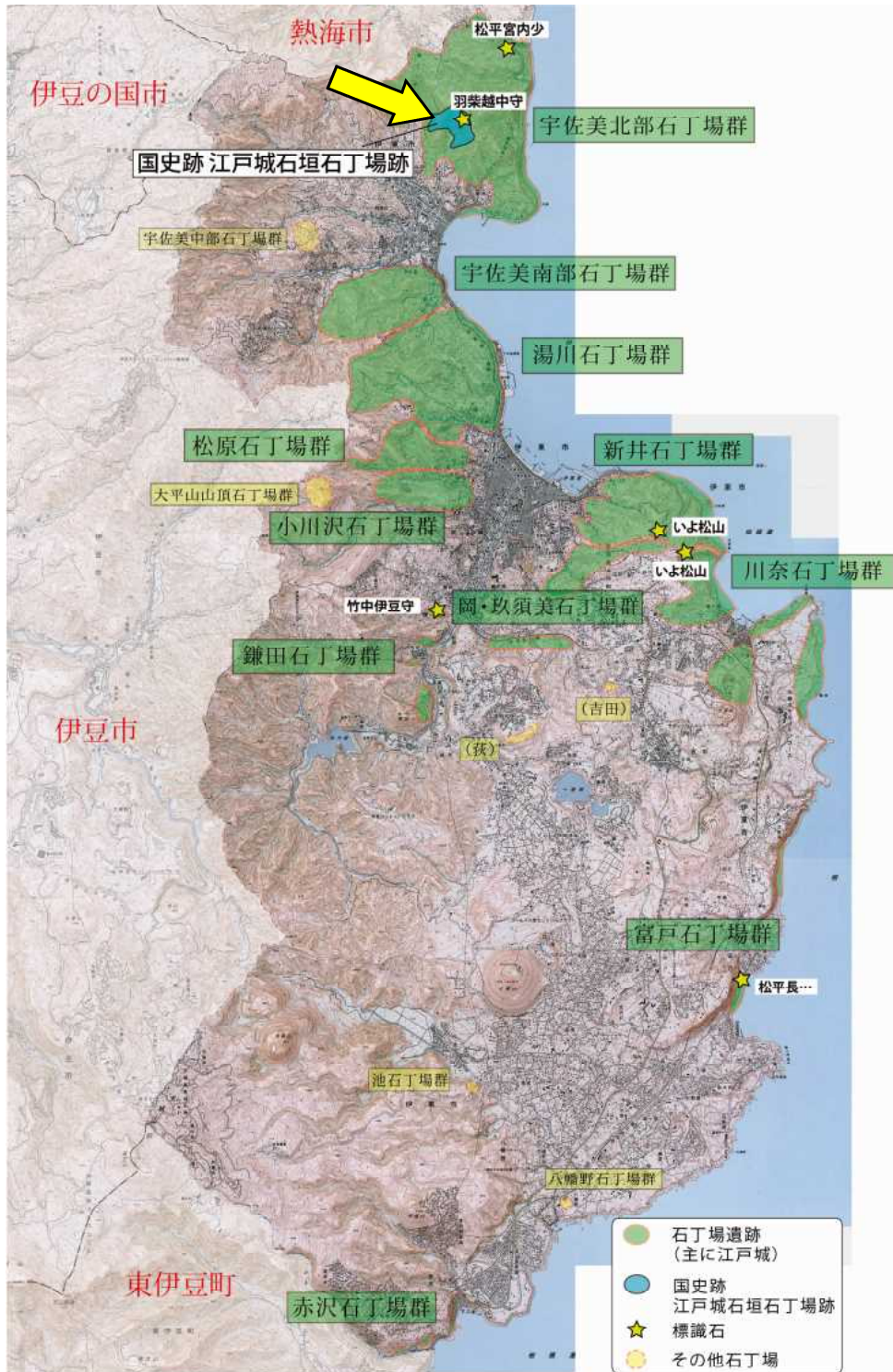


あか まる だいじ  
 \* 赤い丸じるしが大事なものとあつちをあらわします。

むかし った だいじ  
 【昔から伝わってきた大事なもののあつち】



むかし った たから  
 昔から伝わってきたものはこのまちの宝だね。  
 みんなで大事にしていこうね。



みどりいろ ばしよ いし き だ  
 \* 緑色の場所が石を切り出したところです。

【江戸城の石がきに使う石を切り出した場所】



いし き だ し せき  
 石を切り出したところは史跡のところだけじゃあないんだ。  
 いとう  
 伊東にはそういうところがいくつもあるんだよ。



# 3

## 史跡はどんなところ？



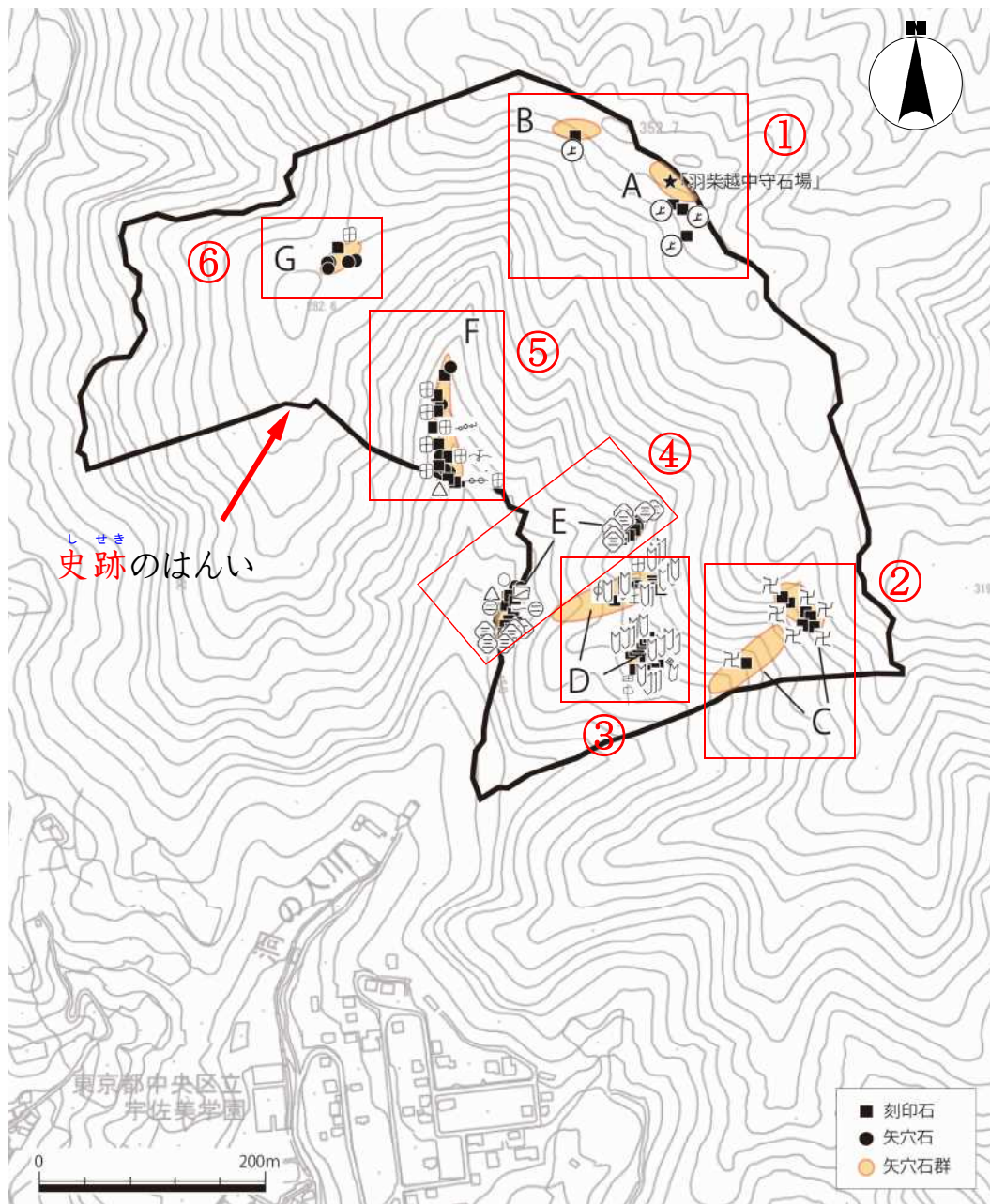
■ 史跡には、色々なしるしのきざまれた石がたくさんあります。また、文字がきざまれた石もいくつか見ることができます。これらの石は、大昔に宇佐美火山などがふんかした時にできた岩石で、安山岩という種類の石です。

■ 史跡には、石にきざまれた色々な種類のしるしが発見されています。このしるしの中には、徳川幕府から江戸城の石垣につかう石を切り出すように命じられた大名のしるしがあります。大名に命じて江戸城を大改修したことを「公儀御普請」といいます。

■ また、史跡の中のナコウ山には、かんで「羽柴越中守石場」ときざまれた人のせたけほどもある大きな石がのこっています。この石は、大名の細川忠興さん（細川さんのことを「羽柴越中守」といいます。）の石切りの現場であることとしてしています。この石も日本の歴史にとって、とってもだいじな石なんです。

この目でじっさいに史跡を見たいね。





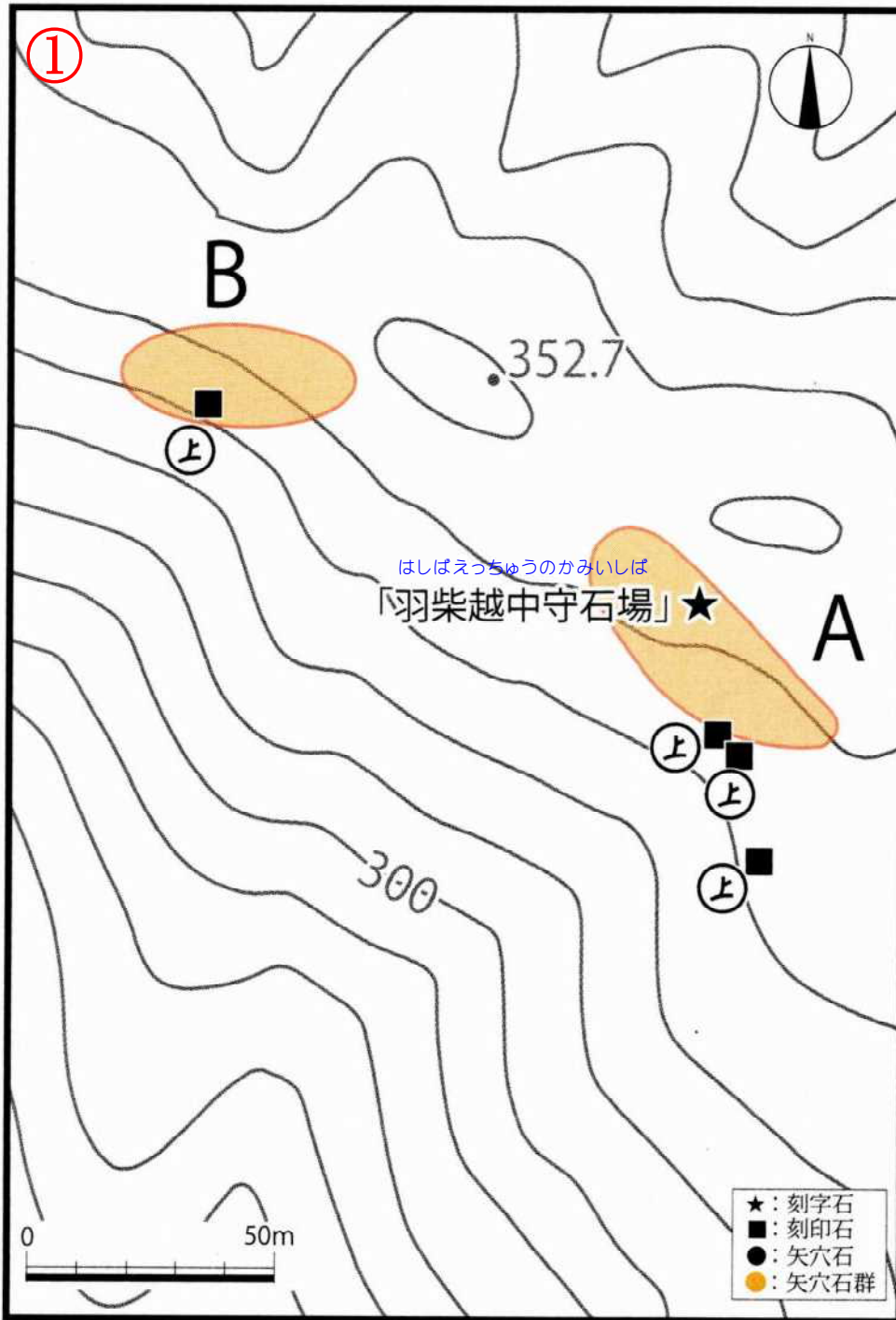
- \* ■: 刻印石 (しるしのついた石)
- \* ●: 矢穴石 (石を割ったあとがある石)
- \* ○: 矢穴石群 (石を割ったあとがある石がたくさん集まっているところ)

【しるしのついた石などがあるところ(全体図)】



おなじしるしのある石がまとまっているんだね。  
おなじ大名が石を切り出した場所なのかな。



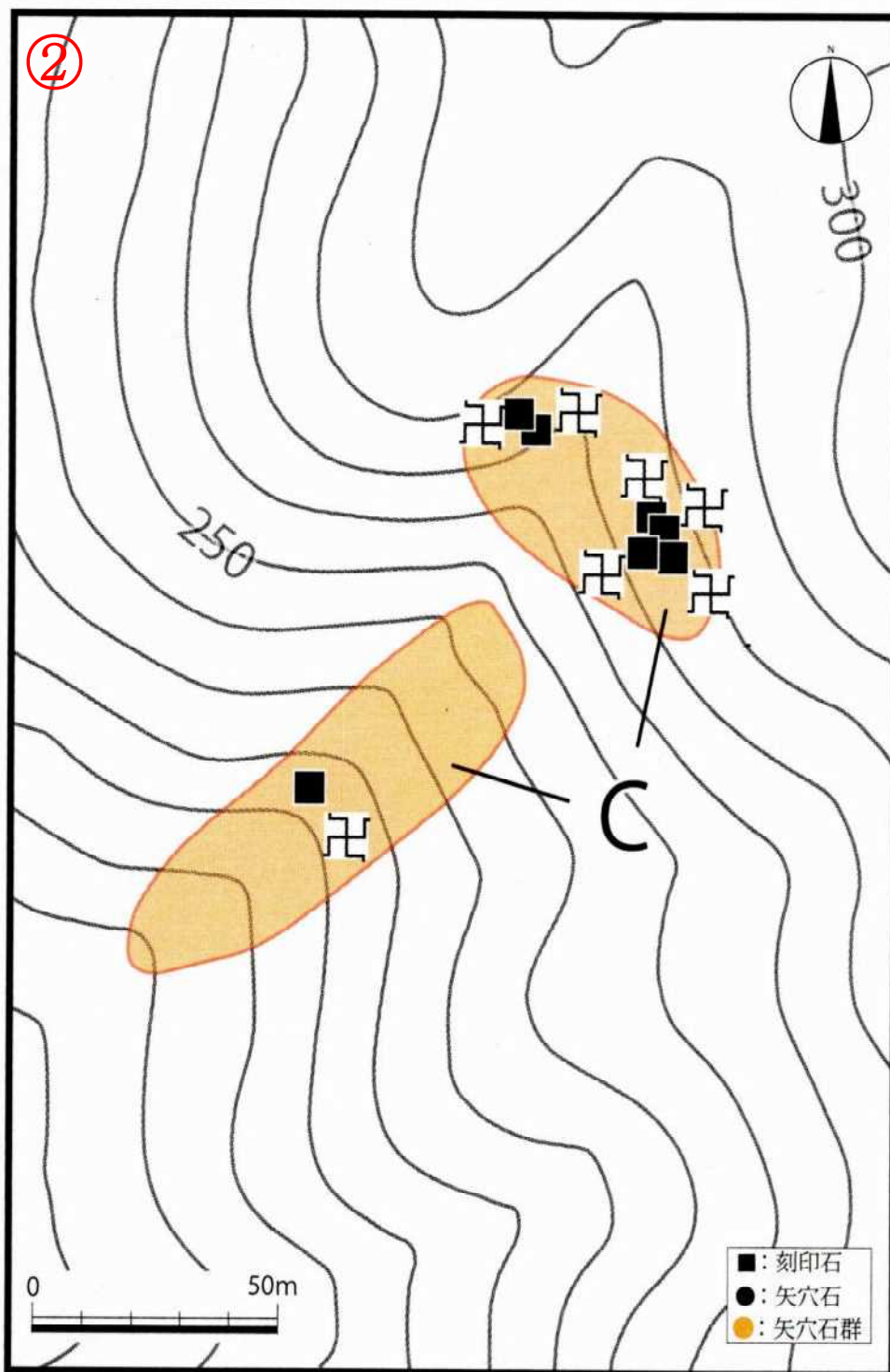


★: 刻字石 (文字がきざまれている石)

【しるしのついた石などがあるところ(部分①)】



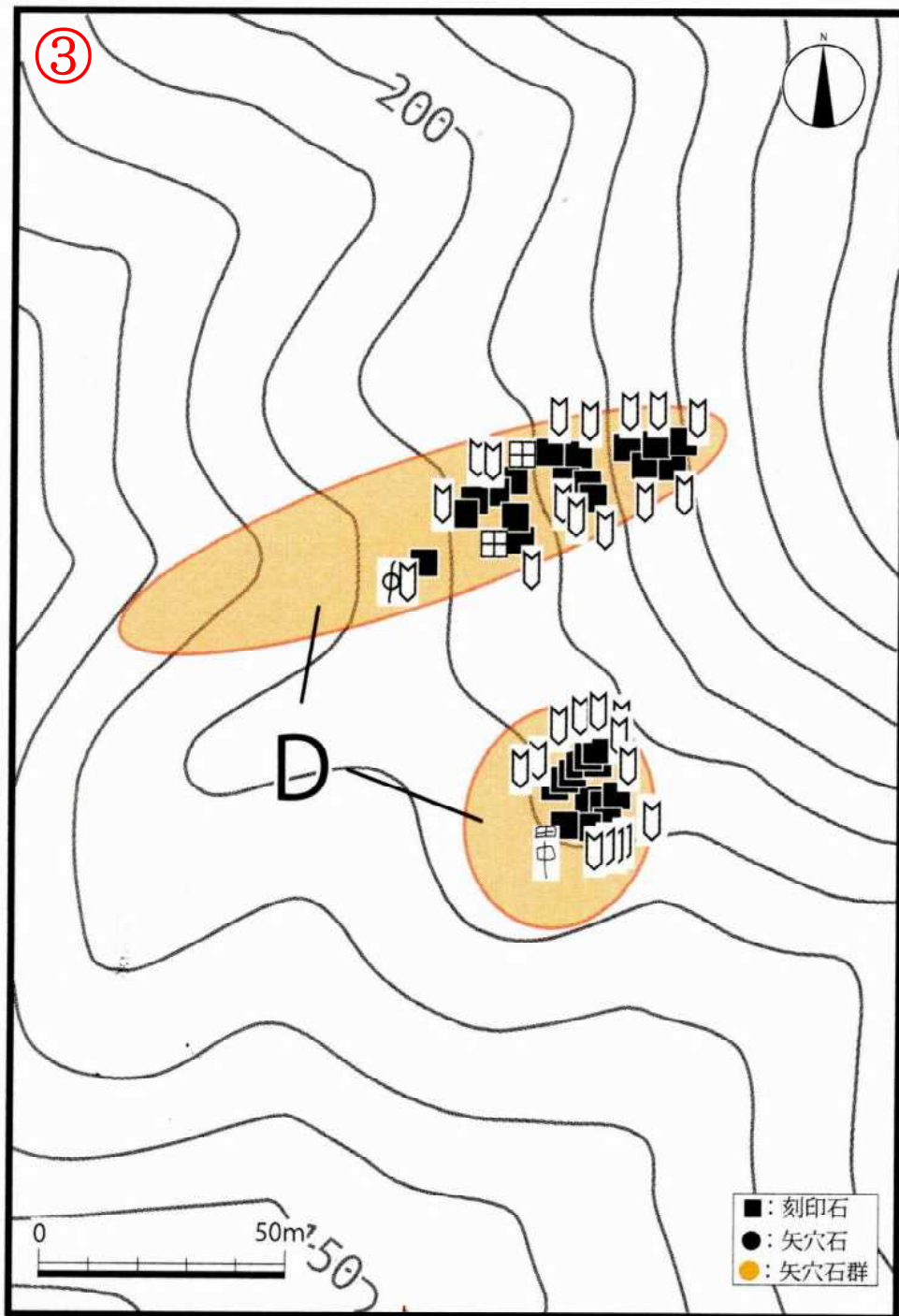
ここは「ナコウ山」だよ。  
 宇佐美小学校からも見える山だよ。  
 山の頂上の大きな石に文字がきざんであるんだ。



【しるしのついた石などがあるところ(部分②)】



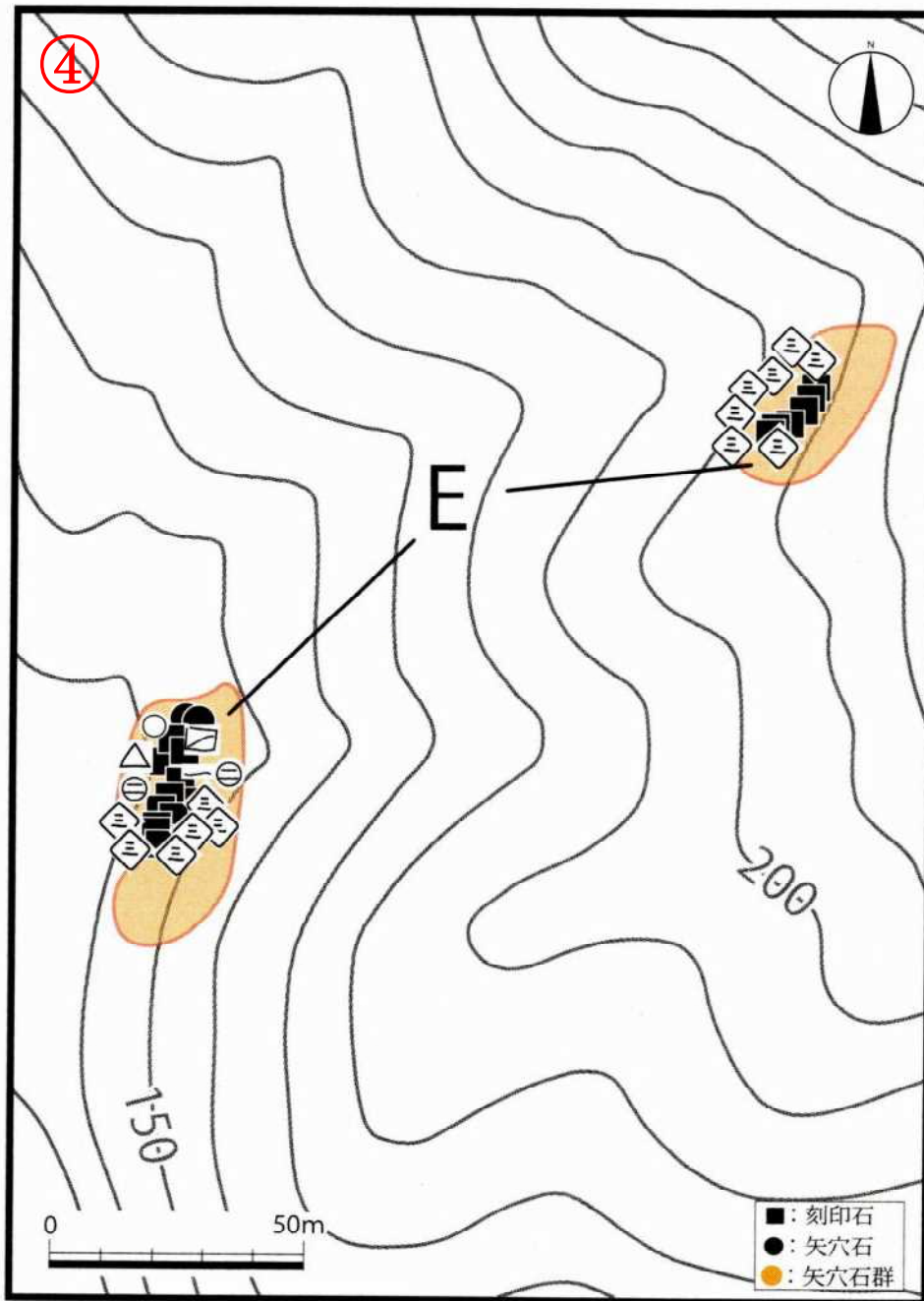
ここは「卍」(まんじ)のしるしが ついた石があるところだよ。お寺のマークとおなじだね。



【しるしのついた<sup>いし</sup>石などがあるところ(部分③)】



ここは、「<sup>やはす</sup>矢筈」のしるしが <sup>いし</sup>つきたい石が <sup>たくさん</sup>あるんだ。自動車<sup>じどうしゃ</sup>の初心者<sup>しょしんしゃ</sup>マークと<sup>おな</sup>同じだね。

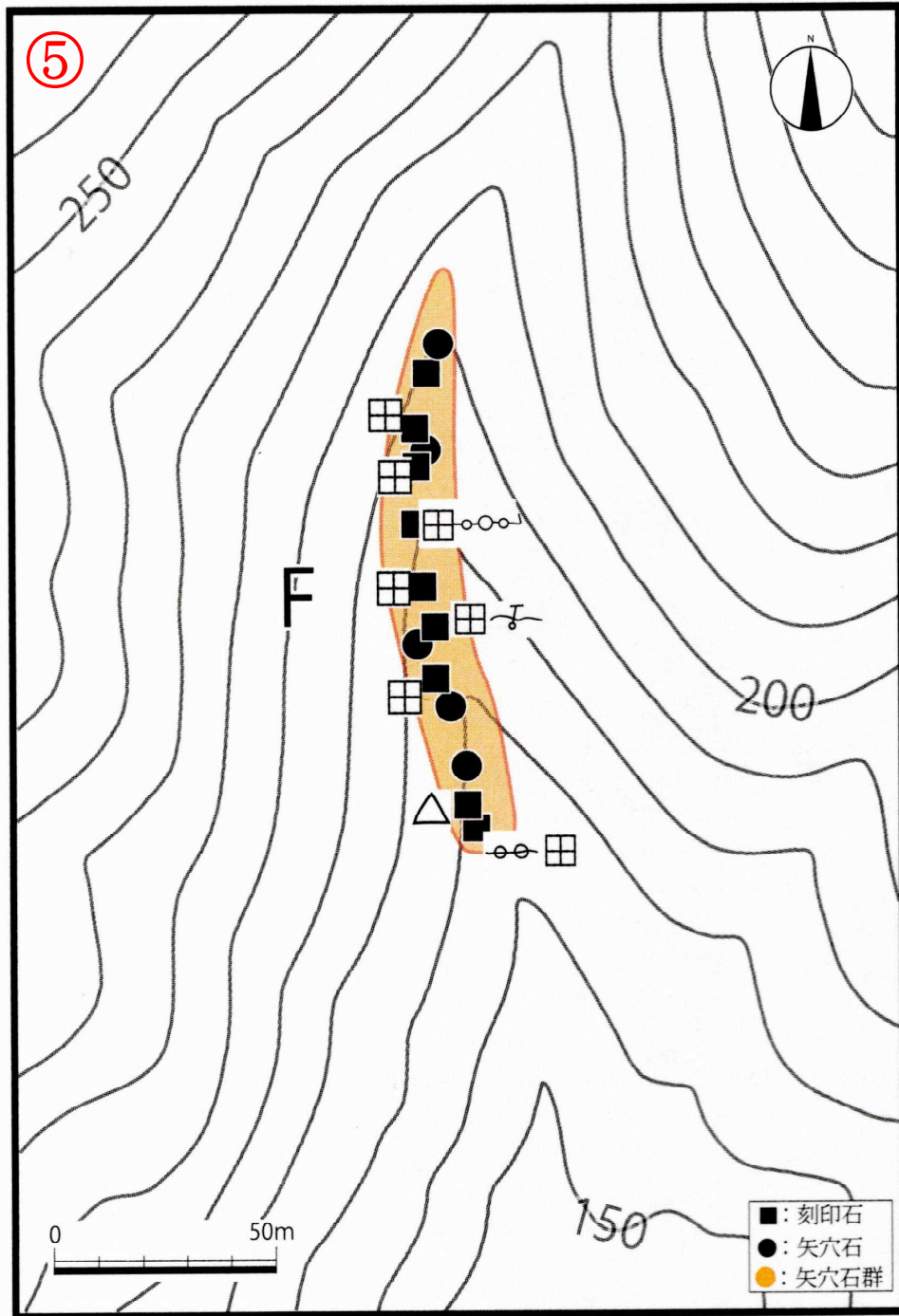


【しるしのついた石などがあるところ(部分④)】



ここにたくさんあるしるしは「折敷に三文字」っていうんだ。

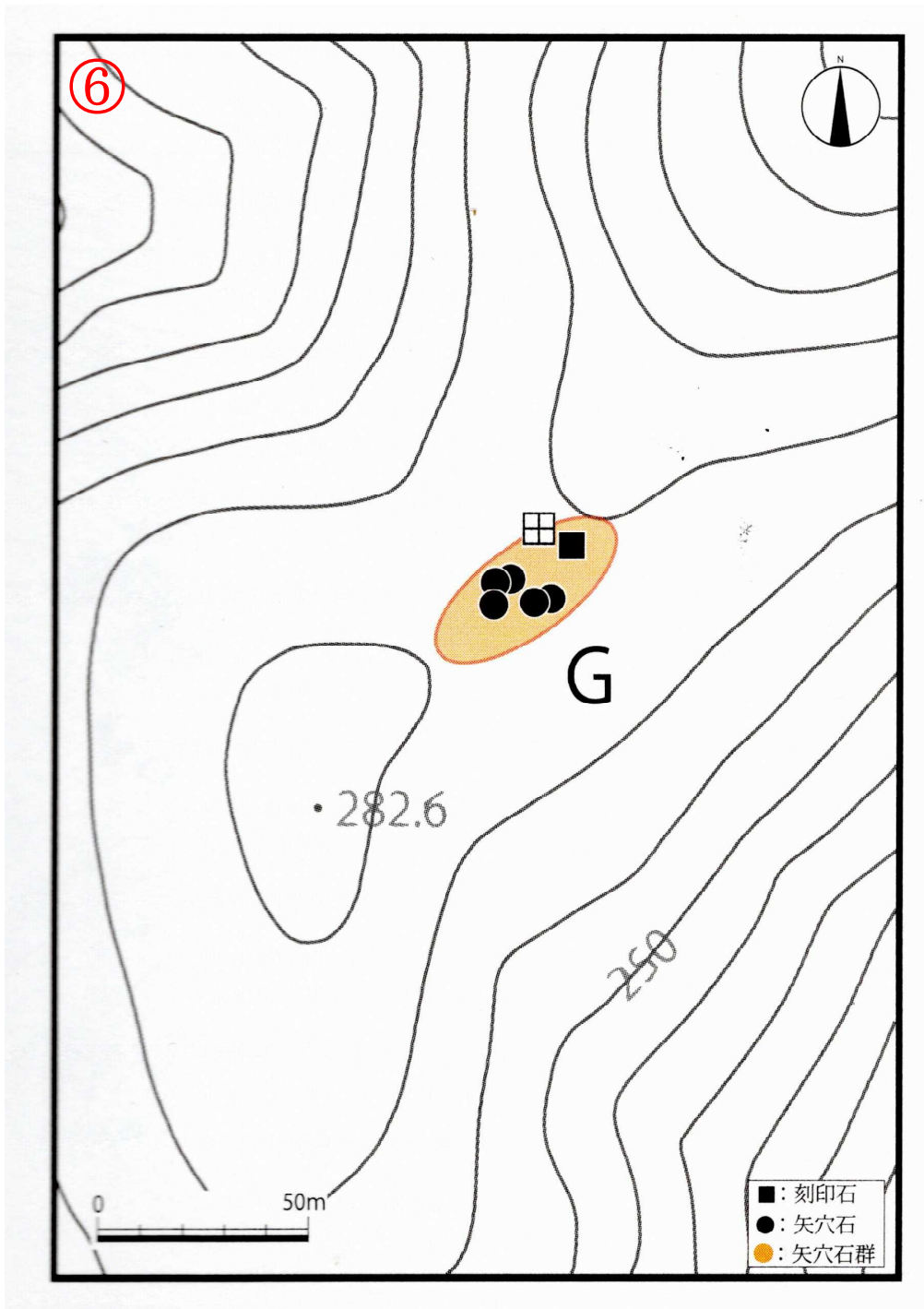
史跡の中にはこのしるしのついた石がたくさんあるんだよ。あれっ、「三角」のしるしもあるよ。



【しるしのついた石などがあるところ(部分⑤)】



かじの「田」の字のしるしだね。串にさしたおだんごのしるしもあるよ。「だんご紋」って言うてるんだ。なんの かたちか よくわからないしるしもあるね。



【しるしのついた石などがあるところ(部分⑥)】



ここには「田」のしるしのついた石が一つだけ  
あるんだ。  
どうして一つだけ あるんだろうな。